

1988年

2月号

No.386

広報

おおす

市民のうごき

昭和62年12月31日現在

人口	39,964人	(+57)
男	19,114人	(+23)
女	20,850人	(+34)
世帯数	12,801世帯	(+17)
面積	240.93平方キロメートル	

昭和63年2月1日発行 発行 大洲市役所 編集 市長公室 〒795 大洲市大洲690-1 ☎24-2111



わたしの楽しみ①

橋本 寿穂さん (87歳)

手まりのプレゼント

「贈った相手が喜んでくれることが一番の楽しみ。お礼状も引き出し一杯たまりました」とニコニコしながら話すのは、新谷の橋本寿穂さん。

昭和五十三年から手まり作りを始め、今までに約五千個を作って、無料で市内の保育所や幼稚園にプレゼントしています。

若いときに主人を亡くされ、女手一つで子供たちを育ててきましたが、農作業もできなくなったときに、息子さんが手まりを作ったとアドバイスを。

家族みんなが材料のモミガラを集めるなどして、おばあちゃんのお手伝い。一日一個のペースで手まりを作っています。

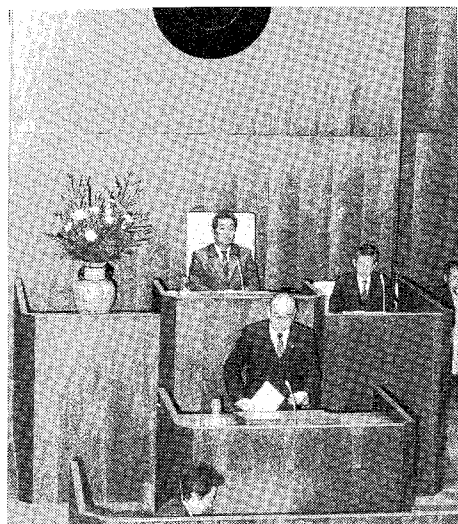
「好きなことをして喜んでもらえるなら」と元気に手まり作りに励んでいます。

今月号の主な内容

- 12月定例会議会……………2P
- ビル火災に備えハシゴ車を導入……………3P
- 建設工事指名競争入札
参加希望者の受け付け…4P
- 確定申告は正しく早めに…5P
- 奥さん訪問……………6P
- 柳沢地区で花壇づくり……7P
- 休日急患診療……………8P

地域農政・生活環境整備を推進

12月定例市議会



第二〇五回定例市議会は、十二月十日から十二月十九日まで十日間の会期で開かれました。

今議会では、昭和六十二年度補正予算八件、条例改正三件、人事案件一件、その他三件の計十五議案が提出され、それぞれ原案のとおり可決されました。

また、任期満了に伴い選挙管理委員及び補充員各四人が選挙されました。

開会にあたり、近田市長は次のように提案理由を説明しました。

提案理由の説明

国においては、内需の積極的拡大などを図る「緊急経済対策」が策定され、実施されています。

大洲市においても、公共事業の拡大、市単独事業の早期予算化を推進し、今までの議会で、今年度計画している諸施策の予算化を進めてきました。

今回の補正については、それ以降に財源の見通しがついた「地域

農政の推進」、「生活環境の整備」を中心に予算を計上しました。

主な内容としては、社会福祉施設の防災対策のため非常通報装置の設置、農産物処理加工場の整備、金子座繰り製糸機械の購入、公共下水道事業認可設計委託料などです。

このほか、家族旅行村の整備、社会教育の充実などにも必要な補正をおこないました。

今後、財政の健全な均衡を図りながら、当面する諸問題に積極的に対処する考えです。

みなさんご理解、ご協力をお願いいたします。

補正予算の概要

今回の補正で、各会計の予算規模は、次表のようになります。

補正の主なもの

◎一般計

民生費

▼非常通報装置設置に百九十万円（大洲学園、清和園、育成園、とみす寮の四施設）

農林水産業費

▼山村振興農林漁業対策事業に一千二百二十万円（宇

昭和62年度の予算規模（12月補正まで）

	予 算	12月補正	計
一般会計	101億7,253万円	2億2,069万円	103億9,322万円
特別会計	49億9,325万円	75万円	49億9,400万円
企業会計	18億9,618万円	1億2,341万円	20億1,959万円
合 計	170億6,196万円	3億4,485万円	174億 681万円

（企業会計は収益・資本的支出の合計）

条例関係

▼大洲市報酬及び費用弁償等支給条例の一部改正

生活相談員、大洲学園嘱託医の報酬が改正されました。

▼職員給与に関する条例の一部改正

▼大洲市税条例の一部改正

人事案件

▼固定資産評価審査委員会委員の選任

任期満了により、後任委員の選任について議会の同意を求めたものです。

委員は次の人です。（敬称略）

▼梶谷 繁一（五十四歳、大洲市西大洲、再）

選挙管理委員及び補充員の選挙

任期満了に伴い、選挙管理委員及び補充員各四人を選挙したものです。

新しい選挙管理委員、補充員は次の人です。（敬称略）

選挙管理委員

○赤坂繁樹（野田・七十五歳）再

○保積傳（西大洲・七十一歳）再

○大野忠直（菅田・七十歳）新

○松本孝義（大洲・六十二歳）新

補充員

○横田等（五郎・七十二歳）

○檜田盛輝（上須成・五十五歳）

○二宮俊夫（中村・六十八歳）

○袖岡光徳（新谷・六十八歳）

土木費 ▼公共下水道事業認可設計委託料（脇南地区82ha）に一千七百二十四万円 ▼緑のまちづくり促進事業（富士山公園ツツジ植栽）に百万円 ▼家族旅行村整備事業（アプローチ道路実施設計委託料）に三百十五万円

教育費 生活文化若者塾開設モデル事業に四十三万円

▼災害復旧費 折尾農道外七カ所災害復旧事業に一千七百万円

ビル火災に備えハシゴ車導入

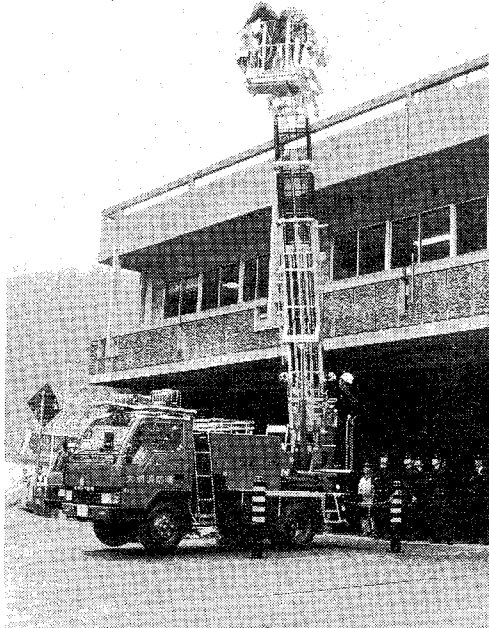
小回りの利く12メートル級

ビル火災に備えるため、大洲地区広域消防事務組合（組合長・近田宣秋大洲市長）は、十二月十日に十二メートル級のハシゴ付き消防自動車を導入しました。

このハシゴ車は、排気量三、六〇〇cc、百馬力で総重量は約六トン。全長六・四五メートル、全幅一・八九メートル、全高三・五メートルで乗車定員は三人です。

ハシゴは三連式で、伸ばすと十二メートルになり、四、五階までのビル火災に対応でき、酸素呼吸器、油圧カッター、放水銃などを備えています。

購入金額は、一千七百三十万円



▲導入した12m級ハシゴ付き消防自動車

消防事務組合では、導入する際、もつと大型のハシゴ車も検討していましたが、管内の状況では大型のハシゴ車を導入しても狭い道に入れないなど機動性に問題があったため、小回りの利く十二メートル級のものを選択しました。

同組合の管内には、三階建て以上の建物が、四百四十三軒ありますが、このハシゴ車で、そのうち九九％に対応できるということです。

同組合では、初めてのハシゴ車とあって、さっそく職員らは操作訓練に取り組んでいました。十二

月中旬に操作をマスターして、その後は、実際に三階建て以上のビルで防火、救助訓練を行いたいとのことでした。

十二月五日には、大洲市で初めてのビル火災が発生しましたが、今後のビル火災には、ハシゴ車がその威力を発揮しそうです。

婦人防火クラブを

ご存知ですか

民間の自主防災組織の中には、家庭の主婦を中心に結成された婦人防火クラブがあり、それぞれの地区で防火活動を行っています。

大洲市には現在九地区で婦人防火クラブが結成され、千五百十九人が会員として活動しています。

ところで皆さんは、婦人防火クラブが何の目的でつくられるかご存知ですか。

毎年、我が国で発生する火災のうち、約半数は住宅から出火しており、家庭の防火の面からみると、日ごろ家庭で火気を取り扱う機会の多い婦人の果たす役割は、大きいものがあります。

このことから、家庭の実質的防

火責任者である婦人に、次のような防火に関する知識を学んでもらい、火災の発生を少しでも減らすうと考え結成されたのが、婦人防火クラブです。

- ①火災予防に関する知識の習得
 - ②火気設備、器具などの安全な使用方法の習得
 - ③消火器などの使い方、通報、避難などの知識の習熟
- 婦人の皆さん、家族の大切な生命や財産を守るためにも、ぜひ婦人防火クラブ活動に参加してください。

なお大洲市内には、次のような婦人防火クラブが結成され、防火に努めています。

市町村	名 称	クラブ員数	結成年月日
大 洲	田ノ久保 婦人消防隊	13	昭43・7・1
	村島 婦人防火クラブ	47	昭57・7・17
	新谷地区婦人防火クラブ	450	昭59・4・19
	平野 婦人防火クラブ	166	昭59・4・27
	南久米 婦人防火クラブ	134	昭60・3・28
	大川地区婦人防火クラブ	358	昭61・2・25
	柳 沢 婦人防火クラブ	139	昭61・4・12
	上須戒 婦人防火クラブ	127	昭61・12・5
	三 善 婦人防火クラブ	85	昭62・2・8
合 計	9 団 体	1,519	

自衛官募集中

自衛隊では、次のように自衛官を募集しています。

▼応募資格 十八歳以上

▼身分 特別職国家公務員

▼給与 初任給（月額十二万二千四百円）、期末勤勉手当（合計四・九ヵ月分）、ほか各種手当を支給

▼衣食住 食事、宿舎費が無料、被服等も無料で支給又は貸与

▼特別退職手当（任期制隊員）

一任期（二年、陸上）満了時百百分（四十一万六千円）

一任期（三年、海上、航空）

百五十日分（六十四万九千円）詳しくは、自衛隊大洲募集事務所へ。

☎0893 24123

相続登記はお済みですか

日本司法書士会連合会では、二月を「相続登記はお済みですか月間」と定め、無料で相談を受け付けます。

相続登記を放置していると、権利関係が複雑となり、あとでさまざまな障害が起こります。

また、四月一日から固定資産税評価額が評価換えとなり、登録免許税負担も多くなります。

相続登記はお早めに。

▼期間 二月一日～二十九日
▼場所 各司法書士事務所

健康づくり推進標語決まる

第六回大洲市健康づくり推進大会が十一月十八日、大洲市民会館で開かれました。

大洲市健康づくり推進協議会では、市民の健康づくりの意識を高めるため、標語を募集していましたが、この大会で南久米小学校の土居裕幸くんほか十九人の作品が入選して賞状が贈られました。

入選した標語は、次のとおりです。
(文中敬称略)

【小学校の部】

- ▼健康は ぼくのわたしの 宝です (南久米小四年、土居裕幸)
- ▼健康で 笑顔あふれる 家族の輪 (南久米小四年、大野尚美)
- ▼健康づくり 家族そろって 輪になって (喜多小二年、新真由美)

▼すきらい なくしてつよい子
元気な子 (菅田小二年、松本かり)

▼みんなでつろう 強い体 明るい家族 (上須成小六年、青木美佐恵)

【中学校の部】

- ▼健康を 家族で推進 一、二、三 (南中一年、兼口優人)
- ▼今日も元気だ ごはんがうまい (南中一年、高橋啓)
- ▼質問です 一日三食守ってる? (北中二年、竹田志津子)
- ▼健康は 一も二もなく 自分から (北中二年、土居琴美)
- ▼みんな健康 それゆけ ジャンプ (北中三年、坂井康憲)
- ▼健康を 自分で守る 大洲の子 (北中三年、山田るみ)

▼健康で 元気な大洲 つくろうよ (平野中一年、徳田典之)

▼市の発展 まずはみんなで健康づくり (平野中二年、近藤尚人)

▼元気かな? 私のからだに よびかける (平野中三年、山田エミ)

▼健康は 自分がつくる エネルギ― (肱東中三年、西谷さおり)

【一般の部】

- ▼健やかに 老いて明るい 町づくり (阿蔵、歌原栄)
- ▼一日ひと汗 さわやか人生 (高山、兵頭慎太郎)
- ▼万歩計 さげて笑顔の 朝歩き (阿蔵、歌原トシエ)
- ▼検診は 健康を守る 羅針盤 (高山、白石虎雄)
- ▼まず検診 健康づくり あなたが主役 (森山、寄町勇齊)

(順不同)

建設課

※詳しくは建設課へお問い合わせください。

☎242111内線350

建設工事指名競争入札 参加希望者の受け付け

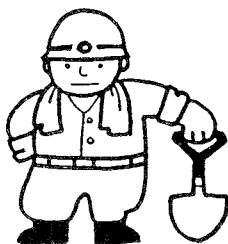
3月1日～3月31日

昭和六十三年度に、市が発注する建設工事の入札参加資格を得たい人は、次の要領で申請書を提出してください。

なお、申請書の提出については、建設業法第二十七条の二から第二十七条の七の規定に基づく経営規模その他経営に関する事項の審査が終わっていることが必要です。

受付期間 昭和六十三年三月一日から三月三十一日

受付場所 大洲市役所建設部



太田 清 廣さん

(若宮、八十三歳)

愛媛新聞社賞受賞



「福祉にかけて、福祉に終わらない」……昭和六十三年愛媛新聞社賞を受賞された太田さんは、現在の心境をこう語りました。

昭和四十四年から現在まで、大洲市社会福祉協議会会長を務め、昭和五十四年には、障害のある人や寝たきり老人のための入浴サービス

「施設にある特殊浴槽を使わせてもらって入浴サービスをしているが、一カ月に二十八人の希望があり、なかなか順番がこない。しかし、寝た切りの人などには入浴サービスが一番喜ばれている。特殊浴槽が二つあり、いつでも入浴でき、また

ビスを実施、また、昭和六十二年度から「ボランティアのまちづくり」に取り組み、指導者の養成や組織づくりに忙しい毎日を送っています。

「イギリスやスイスなどでは、宗教と共にボランティアの精神があり、奉仕活動に長い伝統がある。日本は、その点においては、ボランティアに対する理解が薄く、経済大国ではあってもボランティアにおいては後進国と身にしみて感

「お孫さんの五人で暮らしています。家族のことは心配することがなく、おかげで社会福祉活動に打ち込める。私自身がもう人の世話にならないといけない年になったが、これからは福祉活動に徹して、悔いのない仕事をしたい」と熱意は衰えをみせません。

確定申告は 正しくお早めに

は一〇パーセント（不正な行為があったような場合には四〇パーセント又は三五パーセント）の割合の加算税が課され、更に、延滞税も納めなければならないこととなります。

確定申告しなければならない場合

次のような場合は、確定申告をしなければなりません。

- (1)昭和六十二年分の事業所得、不動産所得などの合計額が所得控除（基礎控除、配偶者控除、扶養控除など）の合計額を超えるとき
- (2)サラリーマンで給与の年収が一千万円を超える場合、給与所得と退職所得以外の所得金額の合計額が二十万円を超えるとき

昭和六十二年分の所得税の確定申告は二月十六日から始まります。申告期限は、三月十五日ですが、期限間近になると税務署は大変混雑しますので、申告はできるだけ早めにお済ませください。

（正しい確定申告を）

所得税は、自分の所得の状況を最もよく知っている納税者が、自分の所得と税額を正しく計算して申告し納税するという申告納税制度を採用しています。

昨年一年間の所得と税額を正しく計算し、お早めに申告と納税を行ってください。

確定申告をしなければならぬのに期限までに申告をしなかったり、誤った申告をしたりすると、後で不足の税金を納めるだけでなく、不足税額の二五パーセント又

贈与税の申告と納税
贈与税の申告は、贈与を受けた年の翌年二月一日から三月十五日までです。

納税も申告期限と同じ日までにしなければなりません。贈与税額が、五万円を超え、かつ金銭で一度に納めるのが困難な事情がある場合は、五年以内の年賦により分割して納める延納の制度があります。

詳しくは大洲税務署へ
☎ 3115

市県民税の申告相談

税務課では、次のように申告相談、指導を行います。お気軽にご相談ください。

◎申告指導 3月1日～15日（大洲市役所税務課）

◎申告相談 ▼大洲地区（2月10日～19日、市役所税務課）▼柳沢地区（2月22日、柳沢連絡所）

▼三善地区（2月23日、三善連絡所）▼八多喜地区（2月24日、八多喜連絡所）▼上須戒地区（2月25日、上須戒連絡所）▼新谷地区（2月26日、新谷連絡所）大川地区（2月29日、大川Ⅱ大川連絡所、蔵川Ⅱ基幹集落センター）▼平野地区（3月1日、平野農協会議室）

▼南久米地区（3月2日、南久米連絡所）▼菅田地区（3月3日、菅田連絡所）

※午前9時～午後4時30分まで

同和教育 シリーズ

No.111

女性と人権

（その一）

昨年のNHK大河ドラマ『独眼竜政宗』を楽しみに見た方が多くあると思いますが、その中で、女性の人権について考えさせられる場面がありました。当時の武将は多くの側室をもち、女はこれに對してしつとをすることはならなとされてきました。

②ふしだら、③両親への反抗、④おしやべり、⑤盗癖、⑥しつと心、⑦不治の病気で、このうちの一つでも該当するものがあれば、女は去らなければならないというものです。おしやべりとかしつと心などというものに基準などあるはずがありません。要するに、男の意のままに女は離縁されたのです。およそ人権などとは無縁な、当時の女の姿です。

そして側室の女から生れたというこで、政宗の長男秀宗は、緑高が六分の一ほどの宇和島へ追いやられ、正室から生れた二男忠宗が、仙台大藩を相続するのです。

「男にはいつに勢虚多く、女にうつけはまれなり。俗にあほうというも、女のおほうは男のおほうほどにはなきものなり」と書いています。いさか乱暴な言葉ではありますが、男尊女卑、女性差別を痛烈に批判しています。

①幼くしては親に従い、②嫁しては夫に従い、③夫の死後は子に従うというものです。これでは一生が服従と忍従の生活であるといわなければなりません。

七去のきまりとは、①あととり息子（娘ではない）を産めない、

女性開放の歴史は、明治時代になって、西洋から民主主義の思想が入って来てから始まるのです。

女性開放の歴史は、明治時代になって、西洋から民主主義の思想が入って来てから始まるのです。



奥さん

No.80

カゲロウにはビックリ

山本 貞子さん(阿蔵・30歳)

▼熊本県人吉市で生まれ、その後、北九州の若松、香川県三豊郡など父の勤務の関係で、いろいろな所にいます。

▼大洲には、昭和四十九年に初めて来たのですが、夜だったので、寂しい感じがしました。

▼脇川橋のカゲロウには驚きました。あんなにカゲロウが発生する光景は、生まれて初めて見ました。

▼大洲では、「おたべや」、「おいでや」と初めに「お」がついていてねいな言葉だと思っています。

▼もう大洲に住んでいる期間が一番長くなって、友達も多く、住み

やすい所だと思っています。
▼今、紙粘土の人形づくりに熱中しています。去年は、七体できました。

▼主人(福見さん)は、私の父親の職場で出合ったのがきっかけで知り合いました。いろいろな仕事で忙しい毎日ですが、定期的に休みをとるようにしています。

▼子供は二人で、英二(中一)と学(小三)には、希望を挙げるときがあります。人の痛みが分かる、誰にでも好かれる人間になってほしいです。

市民の 広場

サンタさんに園生ら大喜び

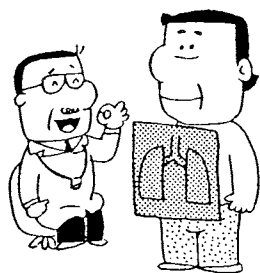


大洲手をつなぐ親の会(沢井利孝会長)主催の「クリスマスプレゼント会」が十二月十日、社会教育センターで開かれ、大洲学園の園生ら四百二十五人が、一足早いクリスマスを楽しみました。

同会には、大洲学園、大洲育成園、大洲幸楽園の園生や手をつなぐ親の会など在家の障害児らが参加、初めに、沢井利孝会長から、日常生活やスポーツで頑張った大洲学園の園生ら八人に表彰状が手渡されました。

その後、酒井千春助役と太田清廣・社会福祉協議会会長が、サンタクロースになり、ジュースとお菓子をプレゼントすると、園生らは大喜び。

引き続き、アトラクションが行われ、大洲学園の城滝道夫くんが「浪花節だよ人生は」を唄ったのを皮切りに、次々にのど自慢の園生らが熱唱、器楽演奏やおどりも披露され、会場をわかしっていました。



成人病予防週間
(2月1日～7日)

新刊図書案内

えほんのせかい・こどものせかい
声は無けれど
丸岡孝子著

甦る幕末 後藤和雄・松本逸也著
兎の耳 伊達騒動 神津 陽著

坂本龍馬 山田一郎著
臨教審の軌跡 内田健三著

日本の中学生 千石 保著
子どもの成長と父親岡田康伸編

手紙青春模様Ⅰ・Ⅱ 保坂展人編
ふたりのエミリー

E・バグンテール著
日本の食生活全集7 農文協

私の自然食 R・ザライ著
収納を考える本 松下電工編

住まい考 三菱商事編
愛犬のくんれん百科愛犬の友編

見えない都市Ⅰ・カルヴィーノ著
仏像の見分け方 西村公朝著

木版画 佐藤米次郎著
型染 高木明子著

実力とは何か 羽佐間正雄著
兄のトランク 宮澤清六著

句会であつた人 戸板康二著
影の人藤堂高虎 徳永真一郎著

総門谷 高橋克彦著
階段のある空 日野啓三著

夏の旅人 森 詠著
鞭打疾風録上下 司馬遼太郎著

わが想いを両の手に 田中のり子著



▲うまく出来たかな？年賀状

12月20日、中央公民館で第2回なるほど教室が開かれ、大洲小、久米小などの児童19人が参加、年賀状の版画作りに取り組みました。

版画作りを指導したのは飯野弘子先生、中野麗子先生で、参加した児童は、えとの龍を熱心にゴム版や木版に刻んでいました。

▶ドライバーにおもちゃをプレゼント

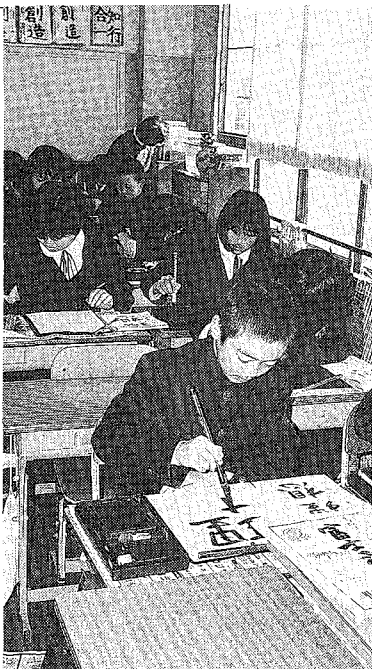
「年末・年始の交通事故を防ごう」と十二月二十一日、南久米のゴルフ場横の国道56号で「交通安全茶屋」が開かれました。大洲交通安全協会、推進協議会などから約五十人が参加して、つきたてのおもちをドライバーに手渡し、安全運転を呼び掛けました。



▶五百五十人が書き初め

市内の小・中学生五百五十人が参加して一月六日、喜多小学校で新春書き初め会が開かれました。

優秀作品は、各学校で巡回展示されるとあって、参加した小・中学生は「元氣」、「正月」などの課題文字を書きあげました。



▼柳沢地区でしめ縄・花壇づくり

地区の親睦と青少年の健全育成を図るため、12月20日、柳沢地区でしめ縄、花壇づくりが行われ、地区内の小、中学生約70人が、お年寄りの指導を受けながら楽しく作業しました。

主催は柳沢地区コミュニティ推進委員会（松本忠行会長）で、柳沢小学校下の駐車場に、長さ約50mの花壇が造られ、ツツジやサザンカ 220本が植えられました。

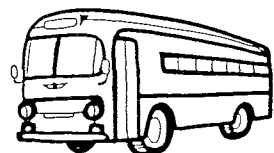


昭和62年大洲市内の交通事故

	12月末現在	去年同期
件数	242	257
負傷者	303	337
死者	4	5

みなさんが旅行、研修などで
 家用バスに運賃などを支払った
 たりレンタバスを運転者付きで
 利用したりするのは、法律に違
 反しており禁じられています。
 法律で禁じられている白バス
 は、絶対に利用しないよう願
 います。（愛媛県バス協会）

白バスは
 利用しないで！



保健センターだより

☎243776

乳幼児



健康診断

実施日 該当者

2月2日(火) 昭和62年9月生※

2月9日(火) 昭和62年6月生

2月16日(火) 昭和62年3月生※

2月18日(木) 昭和61年7月生※

2月23日(火) 昭和60年1月生

※は肱南・肱北地区のみ

受付時間 13時～13時30分

実施場所 大洲市保健センター

持参品 母子健康手帳

休日急患診療

2月7日 大野内科(片原町)

(日) ☎246800

大洲中央病院(東大洲)

☎244551

2月11日 村上外科(片原町)

歯科相談(大洲保健所)

実施日 内容

2月17日(水) 成人歯科相談

2月24日(水) 乳幼児歯科相談

受付時間 13時からです。前もつ

献血のお知らせ

次のように採血車が巡回しますので、ご協力をお願いします。

実施日 2月4日(木)

場所 時間

市立大洲病院 9時30分～12時

大洲中央病院 13時～14時30分

大洲記念病院 15時～16時

まごころのおくりもの

(敬称略)

金一封(文化祭チャリティー収

益金)新谷町 帝京第五高等学校

金一封(おかげさま運動寄付金)

西山根 大禅寺花園会

金一封(寄付金) 片原町

全電通大洲分会婦人会議

二千八百八十二円(一年間のこ

づかい) 平野町 谷本 啓美

二千九百六十七円(一年間のこ

づかい) 平野町 谷本 浩二
(指定配分)

金一封(菅田地区社協と市社協

へ) 菅田町 西山 岩男

金一封(新谷地区社協へ)

新谷町 山本 美雄

金一封(八多喜公民館へ)

八多喜 中川 恵

金一封(寄付金を大洲育成園・

大洲学園・とみす寮へ)

若宮 吉岡 友睦

金一封(寄付金を久米地区社協

と久米老人連合会へ)

西大洲 西川 正己

金一封(寄付金を肱北地区社協

へ) 中村 恵美須・大黒・射

場婦人会

(物品の口座)

衣類 四十八点 中村 高橋

ミチコ

電気アンカとメッセージ 六十

個(若宮・五郎・田口・市木・徳

森地区の独居老人) 東大洲 松

相談ごと案内

いずれも無料です。気軽にご利用ください。

▶交通事故相談

とき 2月8日 10時～15時
2月22日

ところ 市役所別館3階会議室

▶人権相談

とき 2月22日 13時～16時

ところ 社会福祉協議会事務局

▶法律相談

とき 2月5日 13時～16時

ところ 社会福祉協議会事務局

▶心配ごと相談

とき 2月1日、10、25日
13時～16時

ところ 社会福祉協議会事務局

▶家庭児童相談

とき 毎日の執務時間中

ところ 大洲市福祉事務所

▶行政相談

とき 2月19日 9時～12時

ところ 市役所1階会議室

急ぐ時は☎243794(玉木)まで

▶社会保険相談

とき 2月22日 10時～16時

ところ 大洲商工会議所

担当 松山西社会保険事務所

▶医師・栄養士による健康相談

とき 2月25日 13時～15時

ところ 大洲市保健センター

対象 40歳以上の人

▶何でも相談

とき 毎日の執務時間中

ところ 大洲隣保館☎246100

大洲福祉会館☎250947

▶不動産無料相談

とき 2月15日 9時～16時

ところ 宅建協会大洲支部

フヂエダ花店2階、常盤町4

後記

大洲市社会福祉協議会

「日本人は働きすぎ」といわれますが、これからは、仕事と趣味を両立させることが必要な時代が来るようです。今月号から始めた表紙の「わたしの楽しみ」では、さまざまな人の趣味、生きがいをご紹介しようと思います。(S)

今月の納税 固定資産税 第4期

納期は2月29日